

加田 謙一郎 (KADA ken-ichiro)

准教授 修士 (文学)

専門分野：国文学，国語コミュニケーションスキル教育，マイクロバブル技術の社会的実践に関する研究

研究キーワード：小説解読，コミュニケーションスキル，マイクロバブル技術

Tel：0235-25-9169 Fax：0235-24-1840(総務課)

E-mail：kada@*****



【研究シーズ】

1. 国文学に関する研究

主たる研究テーマは、「近世から近代への移行期における小説作品研究」です。日本の近代化において生じたさまざまな問題点・歪みを，各種資料を検討することで明らかにし，考究してゆくことが目的です。泉鏡花や永井荷風などのテクストを中心に《日本の近代化》の諸問題を追求しております。

2. 国語コミュニケーションスキル教育に関する研究

国語教育において、『聞く，読む，書く，話す』という言語能力を基礎にした《論理伝達能力》の養成を重視する教育方法を，実践を通じて研究しております。

3. 《マイクロバブル技術の社会的実践》に関する研究

高専発の技術である《マイクロバブル技術》の普及と社会貢献を観察・分析し，《マイクロバブル技術》による「大学・高専間連携」「高専間連携」等の社会実践の《モデル化》を追求しております。

(1～3に関するニーズをお待ちしております。)

【その他のシーズ】

4. 高専低学年時の生活指導等の学級担任指導全般の研究

5. 中世・近世における佛教文学の研究

【過去の主な相談・共同研究・受託研究等】

- 『平成 14-15 年度国立高等専門学校協会教育方法改善 (東北地区高専) 共同プロジェクト 高専における国語コミュニケーションスキル教育の評価と改善』：実行委員
- 『平成 16 年度東北地区高等専門学校教員研究集会』：研究発表者
- 平成 20 年度豊橋科学技術大学高専連携プロジェクト「光マイクロバブルによる生体物活性技術の確立と地域再生」：共同研究員
- 平成 21 年度豊橋科学技術大学高専連携プロジェクト「マイクロバブルの知覚神経刺激による生体反応および生物活性に関する研究」：共同研究員
- 平成 21 年度鶴岡高専技術振興会助成事業「『嵐の湯』に導入されたマイクロバブル技術の効果測定および分析」：受託研究
- 平成 21 年度木更津高専一般特別研究シンポジウム：依頼講演
- 平成 22 年度鶴岡高専技術振興会助成事業「アルカリイオン水の食品 (麺など) への利用」：受託研究
- 特許申請書類の検討協力 (H21~23)：技術相談



平成 14-15 年度
国立高等専門学校協会教育方法改善 (東北地区高専) 共同プロジェクト

【メッセージ】

近年は，地域の企業・ご父兄等からの要請を受け，国語教育・学生指導等のあり方やマイクロバブル技術に関して，新たに考察をする機会が多くなりました。メインテーマの国文学研究充実とともに，今後も社会と学生のニーズに，しっかりと応えられる教員を目指したいと考えております。